

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 9 日

事業名称		国際交流事業費 [日本語学習ボランティア支援事業]									
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 12	地域振興費	事業番号	3			
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	地域振興 課 市民協働 係					課長名	石川 正憲				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	5 - 4				
【施策名】 地域を越えたパートナーシップの確立						総合計画書(ページ)	113				
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	日本語学習ボランティア			日本語学習ボランティア教室(3グループ)でボランティアを行っている人数(年度当初の日本語ボランティア人数)							
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
①日本語の話せない外国籍住民に対し、継続して学習ボランティア活動を行うとともに、日本語指導スキルが向上することを旨とする。			①日本語学習ボランティア教室(3グループ)でボランティアを行なっている人数								
②新規ボランティアの獲得			②年度途中でボランティア登録した人数								
③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)								
①ボランティア保険の加入			①随時								
②日本語学習ボランティアを対象とした初級(ボランティア説明会含む)・中級講座開催			②初級(ボランティア説明会含む)・中級講座【中止】								
③日本語ボランティア教室に対し、日本語教材の貸与			③年1回希望教材の貸与								
④日本語ボランティア教室の部屋の確保			④年間活動日の公共施設の予約								
⑤日本語ボランティア教室のPR(市報掲載、パンフレットの配布)			⑤市報掲載、パンフレットの配布								
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人	44	46	44					
	成果指標	②の数値	人	①44 ②1	①46 ②0	①44 ②2					
	目 標	②の目標値	件				50	50			
目標値設定の考え方 日本語ボランティアグループへの登録者数の維持または増加を目指す											
活動指標	③の数値	件	① ②1 ③1	① ②1 ③1	① ②0 ③1						
3 経費	事業費(実績)		円	87,188	89,728	47,472	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	87,188	89,728	47,472					
		特定財源	円	0	0	0					
		(うち受益者負担)	円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.20	0.2	0.2					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0					
		職員人件費(再任用以外)	円	1,650,600	1,648,800	1,662,000					
職員人件費(再任用)	円	0	0	0							
事業費+人件費		円	1,737,788	1,738,528	1,709,472						
4 環境変化等	(1) 開始年度	年度									
	(2) 環境の変化	出身国割合の変化及び多国籍化。日本語学習ボランティアの高齢化。 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けての気運醸成による国際交流に対する関心の高まり。									

事業名称	国際交流事業費 [日本語学習ボランティア支援事業]			
担当部署・課長名	地域振興	課	市民協働	係 課長名 石川 正憲

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	<ul style="list-style-type: none"> ・学習者の数に対し、ボランティア人員が不足している。女性や高齢者にも仕事をする人が増えたため、成り手がいない。 ・日本語学習が必要な子どもが存在するはずだが、親が教育を受けさせない家庭があるようだ。 ・入管法改正があったが、学習者数はあまり変化がない。 			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ <input type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法：⑤ ⑥ ⑦ 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()		
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容(「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3))を転記)			
	新たなボランティアの担い手の発掘。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。			
	引き続き各支援を継続した。 日本語ボランティア初級講座にグループ紹介時間を設ける新たな試みを予定していたが、状況により講座が中止となった。			
8	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案)			
	ボランティアグループの自主性を保持しながら、継続して外国人が日本語学習できるよう、引き続きグループを支援していく。			
8	施策貢献状況(この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)			
	施策名： 地域を越えたパートナーシップの確立 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 引き続き、ボランティアグループに各支援を続けるとともに、ボランティアに興味を持ちそうな市民に対し、PRを行っていく。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			

<お願い>

このシートは、行政管理課でPDF形式で保存し、市のホームページに掲載しますので、以下の点について、お願いいたします。

- このファイル1つに、1つの「仕事の内容」をご記入ください。
- ファイル名は「仕事の内容」と同様とし、課名等はいれなくてください。
- 保存の際は、Excel97-2003の形式で、保存してください。
- 印刷範囲の設定をしてありますので、解除や変更をしないでください。
- 行の挿入や、行の高さなどは、適宜していただいてもかまいませんが、その際、印刷プレビューで確認し、2ページに収まるように調整してく

こちらの列は、その年の利用状況など実績を表にしておくと、事業を振り返るときに便利です。

